消防職
（救助隊）

消防本部 消防署
救助第２担当
消防主事補　堀本 悠馬
平成３０年度入庁

■担当業務について

私は現在消防署の救助隊で仕事をしています。救助隊は人命の救助を行うため必要な特別の救助機材を装備した部隊です。火災現場で取り残された人の救出や、自力で脱出又は避難できない人がいる場合に出動します。出動がないときは体力訓練、現場を想定した訓練をしています。

消防救助技術大会の様子①

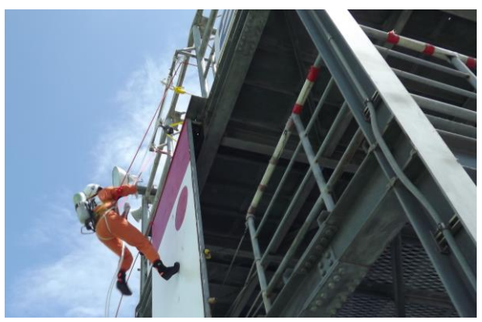
消防救助技術大会の様子②

■消防職を目指した理由

やりがいのある仕事を求めたからです。消防職は市民や自分の命が懸かっているからこそ責任も重いですが、その分やりがいはあります。危険な現場で人の命を救うという高い使命感を持って働くことができる消防士として働きたいと考え消防職を目指しました。

■消防士となった今、消防職のやりがいだと感じる点

火災現場や事故現場で、逃げ遅れた人の救出活動にはプレッシャーもありますが、やりがいはとても大きいです。消防職は自分の技術を高め、成長し続けていかなければ人を救うことができません。消防士の仕事は消防、救助、救急に関わらずすべて人の命や財産を災害から守ることが使命となっています。日々の訓練は多種多様の災害に対応するためで、私自身の救助技術の向上は市民の安全安心に繋がるので、毎日が充実しやりがいのある仕事と感じています。



消防救助技術大会の様子③

ある１日のスケジュール

8:30　（始業）引継交代・車両点検・体操
前当直部隊から引継ぎを行ない、車両の灯火点検、朝の体操を行う。

8:45　着装訓練・器具点検
着装訓練を行い終わり次第、救助工作車、はしご車、各資器材の点検を行い、出動に備える。

10:30 定時試験電波
指令センターから消防署、分署及び各車両に対して無線の試験を行う。

10:45 打合せ・訓練準備
前当直部隊からの申し送りや本日の業務予定の確認を行う。午後の訓練の準備を行う。

12:15 昼食

13:00 訓練
出動に備えて部隊で訓練を行う。

17:00 日夕点検
朝の引継時と同様に車両の灯火点検を行う。

17:30 夕食づくり
食事当番が当直職員の夕食を作る。

19:00 夕食

20:00 事務処理、救助訓練、体力訓練

22:00 仮眠
深夜時間の出動に備えて仮眠をとる。

5:45　起床
～7:30 消防業務、事務処理

7:30　車両清掃

8:30　引継交替

訓練風景

資機材の点検

■綾瀬市の魅力だと感じる点

県内の消防組織の中でも消防救助技術大会では高い技術があり、組織が大きくなく選手として出場するチャンスもあります。そこで消防、救助の技術、体力を高めることができるのはもちろん、訓練を通して実災害での活動がよりスムーズに行えるようになりました。綾瀬市は消防救助技術大会の全国大会に何度も出場しており技術も高く、先輩方は常に高いモチベーションで訓練を行っています。そのような環境で働けることが綾瀬市の消防職の特徴であり魅力だと考えています。

■就職活動中の皆さんに一言

消防職は市民の生命、身体及び財産を災害から守ることを仕事としています。他の人にも誇れる仕事です。綾瀬市の消防組織は大規模な組織ではありませんが一人ひとりが向上心をもち市民のため日々消防技術の研鑽に励んでいます。今年度中に新庁舎も完成し、さらに働きやすい環境が整えられます。私自身まだ入庁して年数も浅く日々勉強の毎日です。同じ志を持つ仲間と共に切磋琢磨していきたいと考えています。学業と試験勉強など大変だと思いますが、その努力はこれからの人生で必ず活きます、頑張って下さい。皆さんと働ける日を楽しみにしています。